
健康と看護

井 上 みゆき 教授
辻 あさみ 教授
服 部 園 美 教授
池 田 敬 子 准教授
樫 葉 雅 人 講師

2 年次通年・必修**4 単位・60 時間**

【概要・目標】

(小児看護学)

小児看護を実践するための基礎知識と子どもの成長発達と発達を促進する看護を学修する。

(成人看護学)

成人期にある人の健康の概念について理解し、成人期の人々の健康や生活に影響する環境等について学ぶ。成人看護の活動に必要な看護理論について学ぶ。

(精神看護学)

ライフサイクルや労働に伴うメンタルヘルスおよび精神医療の歴史的変遷と現在の法的根拠について学ぶ。

(老年看護学)

加齢に伴う身体的・心理的・社会的変化を学び、高齢者の健康問題と看護を学ぶ。

【授業内容のスケジュール】

1) ～8) (小児看護学) 井上

- 1) 小児看護の対象・目的・役割と責務・歴史的変遷と課題
- 2) 子どもの人権：子どもの権利・倫理的配慮・生命倫理
- 3) 子どもを取り巻く環境と対策・小児看護における発達理論
- 4) ～8) 乳児期～学童期・思春期の成長・発達と看護

9)～15) (成人看護学) 辻、池田

- 9) 成人期にある人の健康の概念
- 10～11) 成人期にある人を看護するための基本的な考え方
- 12～15) 健康状態に応じた看護 (ヘルスプロモーション・急性の状態にある人への看護・生活機能障害を有する人の看護・慢性的な経過をたどる健康障害を有する人への看護・人生の最期のときを迎える人への看護)

16) ～23) (老年看護学) 服部

- 16)～19) 心身の加齢変化と健康アセスメント
- 20)～23) 高齢者の健康問題と生活を整える看護

24) ～30) (精神看護学) 樫葉

- 24) こころの健康に関する普及啓発
 - 25) 児童・思春期、学校におけるメンタルヘルス
 - 26) 職場におけるメンタルヘルス
 - 27) 高齢者のメンタルヘルス
 - 28) 看護師のメンタルヘルス
 - 29) 「自殺防止」における看護職の役割
 - 30) 「行動制限」における看護
-

【評価】

成人・老年・精神：筆記試験 90%および授業参加状況 10%

小児：筆記試験 70%、授業への主体的参加度・事前学習課題 30%

【教科書】

二宮啓子編集：小児看護概論「子どもと家族に寄り添う援助」改訂版第3版 南江堂

二宮啓子編集：小児看護技術「子どもと家族の力を引き出す技」改訂版第3版 南江堂

武井麻子他「系統看護学講座専門分野Ⅱ精神看護①および②」

臺 有桂他編：「地域療養を支えるケア」第6版 メディカ出版

北川公子他：系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院

【推薦参考図書】 随時紹介します。